地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況

・室温 20℃~28℃のときは冷暖房機を使用しない ・室温 20℃以下、冷房 28℃以上で調整 ・従業員のケールドズ・を実施する ・従業員のケールドズ・を実施する ・近洋			
区 分 基準年度 (平成 19 年度) 日標年度 (平成 22 年度) 接敗 (平成 20 年度) (工酸化炭素換算(t)) (工酸化炭素换算(t)) (工度化炭素换算(t)) (工度化炭素换度(t)) (工度化炭素换度(t)) (工度化炭素换度(t)) (工度化炭素换度(t)) (工度化炭素换度(t)) (工度化炭素处理(t)) (工度化度化炭素处理(t)) (工度化度化炭素处理(t)) (工度化度化度化度化度化度化度化度化度化度化度化度化度化度化度化度化度化度化度化			
果ガス の排出 の抑制 排出量 A 6,758t - CO2① 6,623t - CO2 98 5,385t - CO2② 2	対 <u>基準</u> 年度比 (%)		
の抑制	75		
	100		
温室効果ガス排出量と ガスの排 394 千㎡/千h (売場面積×営業時間) 394 千㎡/千h (売場面積×営業時間) 278 千㎡/千h (売場面積×営業時間)	75. 3		
出の量の	実施年度(平成 年度)		
温室効 果ガス 果ガス ・	二酸化炭素換算(t) ③		
の吸収 □森林の整備等 (整備面積等) ha (吸収量) t	- CO 2		
等 ログリーン電力 の購入 (購入量) 千 kWh (削減量) t	- CO 2		
基準年度 ① 実施年度 (②一③) 対基準年度比 (平成 19 年度) (平成 20 年度) (%)			
	79. 7		
特記事項			
店舗の開店・閉店に伴い原単位の変更 備 考			

(注)

- 1 「基準年度」欄及び「目標年度」欄には、地球温暖化対策計画書(当該計画書を変更した場合にあっては、 変更後の地球温暖化対策計画書)に記入した数値を転記すること。
- 2 「特記事項」欄には、「温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容」欄に記入したもののほかに、地球温暖化の防止のために取り組んだこと等を記入すること。
- 3 「備考」欄については、実施年度の数値が基準年度の数値よりも増加した理由(計画期間の最終年度に係る報告にあっては、削減目標が達成できなかった理由を含む。)を記入すること。